

22. 新生児科（選択）

1. 一般目標（G I O）

- （1） 新生児診療に必要な基本的診療能力を身につける。
- （2） 地域医療としての新生児救急に関する基本知識、技術を習得する。
- （3） 親子関係の確立に関わり、適切な支援を行う。

2. 具体的目標（S B O s）

- （1） 成人、一般小児とは全く異なる新生児の病態、生理を十分に理解する。
- （2） 代表的な新生児疾患を受け持ち、診察、検査、治療を行う。
- （3） 家族に対し十分な説明を行い、家族の理解、承諾に基づき、スタッフと協力して新生児治療を行う。
- （4） カンファレンスに積極的に参加して意見を述べる。
- （5） 地域に根付いた救命救急医療としての新生児科の役割、大切さを体感する。
- （6） 家族環境（社会的、経済的、母体合併疾患）も考慮し、適切な育児支援を行う。
 - ・ 経験すべき疾患
早産低出生体重児、新生児一過性多呼吸、無呼吸発作、低血糖、高ビリルビン血症、新生児感染症、合併症母体児、染色体異常など

3. 方略

- （1） 新生児蘇生法、呼吸管理に習熟する。
- （2） 新生児科軽症—中等症病的新生児管理を行う。（入院処置、検査、診察、治療）
- （3） 早産児管理を行う。（入院処置、検査、診察、治療）
- （4） フォローアップ外来に参加する。

*スケジュール

周産期カンファレンス（産婦人科合同） 毎週木曜日 8：00～8：30

4. 評価

EPOC2 を用いて総括的評価を行う。